

# 土岐川グリーンベルト通信 第78号

## 平成 29 年度「三ッ池の森」多治見中学校による活動報告

### ～土岐川流域グリーンベルト整備事業とは～

多治見市・土岐市の市街地に隣接する山麓斜面を一連の緑地帯（グリーンベルト）として、保全・創出することにより、土砂災害を防止し、自然環境・景観を保全することを目的としています。

現在、8箇所の地区で、中学校および地元住民等が主体となった“樹林整備活動”を取り組んでいます。

### ～「三ッ池の森」における樹林整備活動のあゆみ～ **今年は 11 年目！**

#### H19 年（2007 年）三ッ池の森樹林整備活動がスタート

- ・「三ッ池の森整備の会」発足（多治見中 PTA が中心）
- ・多治見中 1 年生による歩道整備活動（道づくりからスタート）

#### H20 年～（2008 年～）整備の会や中学生による活動を毎年実施



暗くうっそうとした森から

災害に強い明るい森へ



### 多治見中学校 H29 年度の活動概要

平成 29 年 11 月 2 日に、多治見中学校 1 年生 155 名が、中学校南側の「三ッ池の森」をフィールドとして、樹林の働きや樹林整備の意義を学ぶための学習と土砂災害に強い樹林を目指した樹林整備活動に取り組みました。

#### ①学習会

- ・森の大切さ、樹林整備の必要性
- ・ヘルメットのかぶり方
- ・樹林整備の方法

#### ②安全・技能体験学習

- ・ノコギリの使い方
- ・剪定ばさみの使い方

#### ③三ッ池の森 樹林整備活動

- ・常緑または成長の悪い低木の伐採
- ・ネザサの刈り取り



### 学習会「森の大切さ」-NPO 法人鎮守の森より長尾講師を招いて-

#### 講義



#### 伐採の方法



#### 体験学習

#### 樹林の働きを体験



多治見砂防国道事務所 三輪出張所長や長尾講師による講義や体験学習を通して、森の大切さや樹林整備の必要性を学びました。

#### ヘルメットのかぶり方指導





## 安全学習会「樹林整備の安全・技能学習」 -安全に楽しく作業するために-

実際の木やネザサを用いて、ノコギリ・剪定ばさみの使い方  
を体験しました。

道具の使い方は、グループごとに多治見砂防国道事務所、多  
治見市、岐阜大学ボランティア、三ッ池の森整備の会の支援ス  
タッフからわかりやすく教えていただき、道具を使う際の注意  
事項などを体験しながら学ぶことができました。

### ノコギリ・剪定ばさみの使い方実習



### 危険予知(KY)活動の練習



## 三ッ池の森 樹林整備活動

「土砂災害に強く、緑豊かな樹林づくり」を目的として、樹林を明るくするための間伐とネザサの刈り取りを行  
いました。当日は、多治見砂防国道事務所、多治見市、多治見中学校PTA、三ッ池の森整備の会、多治見さぼう・  
みちボランティア、岐阜大学ボランティアなど総勢54名の方に指導・協力いただき、事故なく安全に作業を行う  
ことができました。

生徒からは「森の中に光が入るようになったのを見て、木を切ることの大切さを知ることができた。」「ペアで協  
力して、安全に木を切ることができた。」「支援スタッフの方に教えてもらいながら大きな木が切れて、楽しかった。」  
といった声がありました。

### KY(危険予知)活動



たくさんの方に支援いただき、  
総勢 218 名での活動となりました！



安全に作業するため、装備確認時と作業開始前  
の2回に分けて注意点と対策を声だし確認しま  
した。

### 立ち木の伐採



ほとんどの生徒が初めて立ち木を伐採しました

### 伐採した木の処理



家ねやすいように枝払い



1m程度の長さに玉切り

木の根もとに  
きれいに片づけ



後継種を育てるための  
ネザサ刈り取り



班ごとに整備前後の森の様子を確認し、  
整備の効果について話し合いました。



終わりの会では、5名の代表生徒が  
樹林整備の感想を発表しました。

作成者・お問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局  
多治見砂防国道事務所

〒507-0023

岐阜県多治見市小田町4-8-6

TEL : (0572) 25-8020

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>